

株式会社 アルシュ arche

arche Journal

アルシュ ジャーナル

目次:

世界の七夕伝説 ～フィンランド編～	1
グリーンカーテン 始めました。	2
住まいを守る外壁選び のポイントは?!	2
気を付けて! トイレが火災の原因に…	3
漆喰という選択	3
木育しませんか?? アルシュ木育ワークショップ Vol.1	4

おかげさまで、アルシュ5周年!!

2013年7月7日、設立5周年を迎えることとなりました。

拝啓 時下ますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、弊社はこのたび設立5周年を迎えることになりました。

こうして無事に5周年を迎えることができますのも、ひとえにお得意様

及び皆様方のお引き立ての賜と心より感謝いたしております。

何分にも小さな組織ですの不行き届きの点も多く、皆様方に

ご不便をおかけしたことも多々あったことと反省いたしております。

この機会に関係者一同心を新たに、今まで以上に努力する

覚悟でございます。

何卒、倍旧のご支援ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

略儀ながら、本誌をお借りしまして5周年のご挨拶といたします。

敬 具



5
Anniversary

◇ アルシュの窓 ◇

今年は、とても早い梅雨入りでしたね。アルシュの窓は、こんな感じで毎日大雨でした(^ ^)はやく梅雨空けてほしいものです。夏はすぐソコ!ですね!



世界の七夕伝説 ～フィンランド編～

7月7日と言えば七夕。日本でも、古くから伝えられてきた『七夕伝説』。実は、世界各国でも語り継がれているのです。

自然が美しい国、フィンランドでは、天の川をあの世の橋とした切ないけれど、ロマンチックな伝説が残っています。

あるところに、仲むつまじい夫婦が暮らしていました。2人はいつも一緒でしたが、死ぬ時だけは一緒とはいきません。2人は死んだ後、それぞれ別々に天に昇り、星になりました。しかし、2人の星は遠く離れていて会う事ができません。そこで2人は空に漂う星屑を集めて、2人の間に光の橋を作りました。それから毎日毎日星を集めて、一生懸命橋を作りました。1年が経ち…2年が経

ち…どれだけ時間が流れようと、諦めることなく橋を作り続けたのです。やがて、1000年もの時間が経ち2人の間には、キラキラとした光の橋が出来上がりました。これが天の川です。こうして2人は無事に再会を果たし、今でも夜空で仲良く暮らしています。

と、日本とは、また違った伝説です。色々な国の人々が、同じ星を見て、様々な物語を思い浮かべていたなんて…。なんだか不思議ですよ(^ ^) 国によって物語は違いますが、やはり恋のお話が多いようです。星たちは、人をロマンチストにさせる力を持っているのかもしれないね。

本当はこれくらい見える!
NASAが公開している天の川の写真



光害の影響から、都市部などでは、全く見えない天の川。本来はこんなにもキレイに見えるはずなのです!

<http://apod.nasa.gov/apod/ap080729.html>

京都地主神社「七夕特集」
<http://www.jishujinja.or.jp/tanabata/>

グリーンカーテン始めました。

今年も、節電ムードが続くようですね…。先月号でオススメした、『グリーンカーテン』。今年は、アルシュでも、カーテン作りに挑戦することにしました。一番人気はゴーヤ！…らしいのですが、今年は苗植えに間に合わなかったため、アサガオでカーテン作りに取り組んでいます。アサガオは、6月くらいに種を蒔いても7月・8月に間に合うみたいなのです。グリーンカーテンは、リピート率が9割を超えるという話を聞いたことがあります。節電効果を、体感しやすいことも人気の理由なのでしょうね。もちろんグリーンカーテンの魅力は、節電・エコができること。しかし、最大の魅力は、育てることの楽しさだと感じました。まず、種を蒔いてからは毎日「はやく芽ええへんかなあ〜」なんてワクワクします。芽

が出た日の嬉しさといったら…(^ ^)例えば、ご家庭なら、家族みんなで一緒に育てたりするのも、楽しそうですね。グリーンカーテンを作れる植物といえば夏の風物詩的な植物も多く、視覚で夏を感じさせてくれたりもしますね。実がなり、食べられるものだと、収穫の楽しみもありそうです。涼しさだけを求めて、カーテン作りに取り組む方は、少ないだろうと思います。もちろん最初のきっかけは“涼を求めて”でしょう。しかし、『来年もやりたい』という人が多く、需要が伸びつつある、グリーンカーテンの魅力は、この+αなのだ、カーテン作りに挑戦してみて、気づくことができました。アルシュでも、カーテン作りが成功してもしなくても、来年も続けたいな〜と盛り上がっています♪



＊発芽1日目＊

種を蒔いてから、3日で芽が出ました♪



＊発芽2日目＊

1日でこんなに成長◎毎朝楽しみです！



＊発芽3日目＊

他のプランターも芽がでてきました♪



＊発芽4日目＊

こんなにフサフサに！元気に育てて欲しいです^^

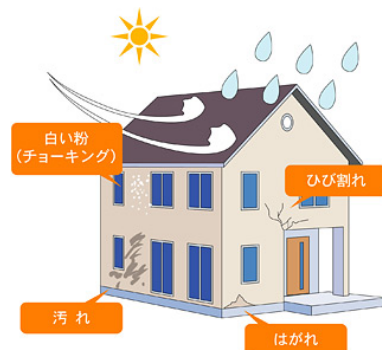
住まいを守る外壁選びのポイントは？！

住まいの顔と言って良い外壁は、自分達の好みの色やデザインを選びたいものです。しかし、それだけで決めてしまっても良いのでしょうか？外壁は、雨や風、直射日光などから住まいを守ってくれています。そこで、外壁材を選ぶときに抑えておきたい機能について考えてみましょう。外壁材を選ぶ一番のポイントは、なんととっても**耐久性**です。家を守ってくれる外壁だからこそすぐに剥がれては、建物自体が長持ちしません。そして**断熱性**。省エネは今や当然のこと。冷暖房の効率を考えると断熱性は、押さえておきたい機能の一つです。

防火性も要チェック。都市部のように密集した立地の場合、万が一、隣家で火災が発生した時、外壁は800度以上の高温にさらされます。その熱が内部に伝わり、木造住宅の場合、木材の着火温度260度に達すると発火する恐れがあります。自然災害への備えとして、**防災性**も必要です。日本に上陸、接近する台風は年間約10～20件。台風で看板や木の枝などが飛んで来て、家がダメージを受けないように、風圧に耐え

る強さや防水性と同時に、耐衝撃性を併せもつことが重要です。また、地震への対策も考えておきたいものです。家を守る機能だけでなく、汚れも気になる場所ですよね。サッシ枠の下に付く黒い筋の汚れ。これは、空気中の汚れが雨で流れて付着することで起こります。そんな汚れの悩みを軽減してくれる外壁材が、ケイミュー株式会社の“光セウ”です。光触媒作用があり、紫外線が当たると壁についた汚れを分解し付着を弱めてくれます。また、親水性もあるので、分解した汚れを雨水が洗い流してくれます。さらに、空気中に含まれる汚染物質を無害なイオンに酸化させる大気浄化作用もあります。その効果は、50坪の家1棟でポプラ12本分になるとか！環境に優しい外壁材と言えますよね。

自分の住まいに合った外壁材を選んだあとにも、大切なことはあります。それは、メンテナンスです。厳しい環境にさらされている外壁は、日々劣化しています。大切な住まいを長持ちさせるためにも定期的なメンテナンスを行いましょ。



厳しい環境にさらされ外壁は、日々劣化しています。定期的なメンテナンスを！



地震のとき、重い建物ほど地面の揺れの影響を大きく受けます。総重量を抑えることで、住まいの減震化が図れます。

気をつけて！ トイレが火災の原因に・・・

温水洗浄便座セルフ安全チェックリスト

1つでも該当する場合 次のような症状は、火災や感電、室内浸水の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、直ちに販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へ連絡してください。

便座・便座コード
便座や本体、便座コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

1 本体や便座にひびや割れがありませんか？
ゴム足は外れていませんか？

2 便座が異常に熱いときや冷たいときはありませんか？

3 便座の開閉はスムーズですか？
便座のガタツキはありませんか？

4 便座コードが熱くなっていますか？
傷んだり、挟みこんだりしていませんか？
焦げ臭いにおいがしませんか？

水漏れ
本体や止水栓まわりから水漏れしている状態で、使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。

5 水漏れがありますか？
同時に、ロータックの中や金具や浮き玉の動き、洗浄ハンドルの戻りなど、不具合がないことを確認してください。



電源コード・電源プラグ
温水洗浄便座の電源コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

6 電源コードが熱くなっていますか？
傷んだり、挟みこんだりしていませんか？

7 電源プラグにほこりがたまっていませんか？

温水洗浄便座工業会
<http://www.sanitary-net.com/>

今や一般家庭の7割以上に普及している温水洗浄便座。便利な機能がついていて、日常生活に欠かせないものになっていますよね。その温水洗浄便座が火災の原因になることがあるのは、ご存知ですか？メーカー9社で作る温水洗浄便座工業会では、1991年以降192件の事故が確認されています。温水洗浄便座の平均耐用年数は7年。しかし事故が起こる便座の多くは、設置後20年以上経過している便座。長年使用していることでコードがねじれたり、便座に挟み込んだりして断線していることが多いようです。ほかには、便座にヒビ割れができ、水が入り込んで内部でショートしてしまうケース。コンセント部分にほこりが溜まって発火するトラッキング現象が起こったケースも多く見られます。掃除をする際に水や洗剤をジャバジャバとかけている方いませんか？。陶器製の便器とは違い、温水洗浄便器はれっきとした電化製品なので、たくさんの水をかけることはよくありません。便座は暖かにならないけど、それ以外は大丈夫だからといって使えない機能だけをオフにして使用している方いませんか？それでも電気は流れたままなので、発火につながることもあります。事故を防ぐには、異常に早く気がつくことです。温水洗浄便座工業会に掲載されている安全チェックリストをご紹介しますので、ご自宅のトイレチェックを行ってください！！

漆喰という選択

近年、昔ながらの『日本的な』住まいづくりが、見直されてきています。これまでもご紹介してきた、魅力的な和の部材たち。“住まいの心地よさ”を考え住まいづくりに、和のイメージを求めの方が、増えてきているようです。

今回は、漆喰（しっくい）のお話です。

漆喰の歴史は、実に1000年以上。西暦700年頃の古墳の壁画などに、漆喰の原型となる材料が使われていました。本格的に左官材として使用されるようになったのは、奈良時代から平安時代にかけてです。主に、寺社仏閣や城に使われてきました。調湿性や防火性も然ることながら、漆喰の1番の魅力は、クロスには真似のできない“表現力の豊かさ”でしょう。

漆喰には、コンクリートのような強さはありませんし、ビニールクロスのような手軽さありません。しかし、自然素材ならではの温もりを感じることができます。原料の種類や、調合の比率により実に多彩な表情を見せてくれます。住宅の仕上げで人気の、パターン（模様）を持たせた仕上げなど、様々な施工方法があり、その広がりは無敵大とも言えます。また、漆喰は施工後に強くなる材料。施工後、空気中の二酸化炭素を吸収し年単位で硬化していくのです。まさに生きた自然素材！

“古くなったら取り替える。”というのは合理的な考えですが「住まい」に関しては、“変化を楽しむ”という発想も、大切だと思います。機能や価格に捕らわれず、色んなものに目を向けてみると、暮らしの発想は、もっと広がりそうですね。

* * * 塗り壁のパターン（模様）いろいろ * * *

http://blog.livedoor.jp/zero_sickhouse/archives/50992428.html



コテ波仕上げ



扇仕上げ



ハケ引き仕上げ



コテバケ仕上げ



素手でパターンをつける仕上げも！

木育（もくいく）しませんか？ ～アルシュ木育ワークショップ Vol. 1～

現代の日本では、生活の洋式化による住環境の変化や、プラスチック製品などの普及により、木製品が減少してきました。プラスチックなどの製品を使い慣れた私たち。でも、木の“温もり”や“やさしさ”を感じることはありますよね。最近では、木でできたおもちゃや雑貨・家具などの良さが、改めて見直されているようです！

みなさまは『木育』というものを、ご存知ですか？

木育とは、北海道から発信された、新しい教育。

木材に対する親しみや、木の文化への理解を深める為に、材料としての木材の良さを学ぶことを狙いとした教育活動です。

木は、昔から、私たちの生活を支えてきてくれました。例えば、家。古来から、日本の家は木造です。

もちろん日本は、今も木造の住宅が大多数を占めています。

しかし、外観でも、内装でも、昔ながらの木造住宅のように、木を感じられる住宅は少なくなったのが現状です。

私たちにとって、木が“身近な素材”ではなくなってしまっている今だからこそ、『木育』が必要なのではないでしょうか。

☆木育の3つのステップ☆

STEP① 触れる活動

「触れ、感じる」

- * 木製遊具・おもちゃ
- * 木で囲まれた環境（住環境）
- * 木を使った生活用品
- * 古い建築物 etc

STEP② 創る活動

「創り、楽しみ、学ぶ」

- * 木でモノ作り
- * 木工活動・日曜大工
- * 彫刻・伝統工芸
- * 木材を使った科学実験 etc

STEP③ 知る活動

「知り、理解し、行動する」

- * STEP①・②に連動した教材 etc
（これまでの体験から生まれた、興味や好奇心などに答える為に、科学的な知見を基にした知識や情報を提供。）

『木育.jp』 <http://www.mokuiku.jp/>

アルシュの木育ワークショップ Vol. 1

「木でイーゼル写真立てを作ろう！！」



日時：8月1日（木） PM1：00～
場所：アルシュ事務所内
定員：10名様まで
対象：小学生のお子さま
（小1～3年生は保護者同伴）
参加費：1,000円

参加申し込み締め切り：7月20日（土）

参加申込方法：直接お電話いただくか、HPのお問い合わせよりお願い致します。
HPにも詳細を載せていますのでご覧ください（^^）



木をやすりでキレイにしたり、部品を組み立てる簡単な作業です（^^）♪

夏休みの工作にも！

L版サイズの、フォトフレームに合う大きさのものを、作る予定です。

※写真はイメージです。



新築・リフォーム・住まいのことなら！

株式会社 アルシュ arche

〒564-0063 吹田市江坂町1丁目9番17号

TEL：06-6380-5420

FAX：06-6380-5421

Email：arche@blue.ocn.ne.jp

<http://www.arche-arche.net>

アルシュでは、ご自宅を公開していただけるお客様を、募集しております。ご自宅にお伺いしての写真撮影・インタビューなどに、ご協力を、お願いします。また、楽しくなるようなひらめきや工夫でEcoライフを楽しんでいる方のお話なども募集しております。その他ご質問や取り上げてほしい話題・住まいに関する疑問、我が家のペット自慢等々、是非お気軽にお寄せ下さいませ。

皆様からの、率直なご意見・ご感想 お待ちしております。